

おせっかいおばあちゃんの「これから」

..... 82歳 大泉町

私は、2001年春に夫と犬一匹と共に大泉町に移り住みました。仕事をしていた時は地域のことに全く協力できなかったのですが、退職後は地域のためにお役に立てればと思っていました。なので移り住んでまもなく、大泉デイサービスのボランティアグループに参加し、その後も精神障害者作業所のボランティアグループや助け合いネットワークの立ち上げから関わってきました。ここ数年は小海線上のメガソーラー建設反対運動にも加わり、またこの地で最後まで暮らし続けるには多少不便でも「使える公共交通」が必要との思いから、10年以上デマンドバス実現のために力を注ぎました。多くの方と出会い学ぶことの多い20年でした。

さて、82歳となった今、体力と気力の低下著しく、「これから」を「元気で生きる」は難問です。弱ってもこの地で生きるには「他人の手を借りる」ことが必要です。今まで「嫌われないおせっかい」を心がけてきましたが、これからは「手助けされ上手な」おばあちゃんを目指したいと思っています。



タンポポ

この地で最期まで生きる

..... 87歳 高根町

この地に移住して20数年、田舎暮らしを充分楽しんできました。来年は米寿を迎える。私は残る人生を心身健康にして有効に生き切りたいと思っています。健康を維持するためには先ず体を動かすことである。私は庭仕事で肉体労働を強いられているが、健康維持に役立っている。スポーツとしてテニスやスキーを細々とやっている。しかし加齢と共に苦しくなってくるのが実情で、軽い作業や運動に切り替えざるを得ないだろう。体の他に脳トレも必要である。脳の活性化には人との会話が最も有効と云われる。私は集会には出来るだけ参加し、そして喋ることにしている。また文章を書くことも脳を鍛える。私は古い日記やメモ帳から自分史紛いなものを編集することで人生の総括を始めている。改めて紐解くと悲喜こもごもあって懐かしい。過去を回想することは脳を活性化させる。



人生の最期に看護と介護の問題がある。私は一人暮らしなので身の周りの事が出来なくなったら、派遣による家事、介護、看護サービスを受けながら自宅で一人暮らしを続ける積りではいる。しかし最後は老人施設でお世話になるのだろうと思っている。(完)

◎ イベント報告

新会員歓迎会

12月4日(土) 参加者 21名(内新会員 7名)

「ワクワクする予感」 大泉町西井出

5年前の冬 増富温泉の帰りにその気もなく気楽に立ち寄った『ふるさと情報館』で並べたいだけ条件をあげ、すっかり忘れていた半年後に物件が出たというので見学した一軒目で即決。2拠点生活が突然始まりました。そんな訳で、知識も準備も何もなくわからないことばかりでどうしたら良いのか誰に聞けばいいのかずいぶん困ったものでした。

この会の皆さんは親切で温かく迎入れてくださり入会して良かった。もっと早く入れば良かったが実感です。様々な経験を積まれたユニークな移住の先輩がこんなに沢山いらっしやるという驚きと安心する気持ちと感謝が湧いてきます。そして、年甲斐もなくこれからの八ヶ岳生活が楽しくなりそうなワクワクする予感を感じました。皆さんどうぞよろしくお祈りします。



新会員の皆さんとパチリ



順にあいさつ

★梅の剪定 1月8日(土) 参加者11名

「収穫を楽しみに」 高根町

我が家は、正月とセットになっている定番のイベント「梅の剪定」に、毎年、参加しています。今年、1月8日は、格別に寒い日でしたが、快晴でした。馴染みの老梅に手を置いて、「今年もよろしくね」と、あいさつできることは幸せなことです。私の山梨生活と同じく年月を重ねる梅の木に、これからも命をつないでほしいと願っています。昨年も、たくさんの梅干しを作りました。気が早いですが、収穫が今から楽しみです。

★梅の剪定第2弾 1月29日(土) 9名

8日の取り残した高いところの徒長枝を中心に剪定作業を行いました。新会員の参加もあり焚火を囲んで自己紹介をしました。



1月8日



1月29日



☆ともしび会 1月13日 中止

☆キノコ雑談 1月26日 中止